

# 日農アーデント水和剤

[アクリナトリン水和剤]

農林水産省登録 第18955号

有効成分 アクリナトリン…3.0%

性状 類白色水和性粉末 45μm以下

安全性：普通物（毒劇物に該当しないものを指している通称）  
500g×20 RACコード：殺虫[3A]

危険物：- 有効年限：3年 包装：100g×100、

## 特長

- 難防除害虫であるミカンキイロアザミウマに有効である。
- マメコバチに対する影響が少ない。
- 気温の高低に関わらず、安定した効果を示す。

## 効果、薬害等に関する注意事項

- ハダニ類は薬剤抵抗性が発達しやすいので、本剤の連続使用は避け、作用性の異なる他の殺ダニ剤と輪番で使用する。また、本剤の年間使用回数もできるだけ少なくするよう努める。
- 蚕に対しては長期間毒性があるので、近くに桑園のある場合には絶対にかからないようにする。
- 散布量は、対象作物の生育段階、栽培形態および散布方法に合わせて調節する。
- 適用作物群に属する作物又はその新品種に本剤をはじめて使用する場合は、使用者の責任において事前に薬害の有無を十分確認してから使用する。
- マンゴーに使用する場合、着色期以降の散布では果実に汚れを生じるおそれがあるので十分注意する。
- 使用に当たっては、使用量、使用時期、使用方法を誤らないように注意し、特に初めて使用する場合には、病虫害防除所等関係機関の指導を受けることが望ましい。
- ミツバチに対して影響があるので、以下のことに注意する。
  - ミツバチの巣箱及びその周辺にかからないようにする。
  - 受粉促進を目的としてミツバチ等を放飼中の施設や果樹園等では使用をさける。
  - 関係機関（都道府県の農業指導部局や地域の農業団体等）に対して、周辺で養蜂が行われているかを確認し、養蜂が行われている場合は、関係機関へ農薬使用に係る情報を提供し、ミツバチの危害防止に努める。
  - 散布直後から2日後まではミツバチを移動させるか、巣門を閉じる。

## 安全使用上の注意事項

- 眼に対して刺激性があるので眼に入らないよう注意する。眼に入った場合は直ちに水洗し、眼科医の手当を受ける。
- 皮膚に対して刺激性があるので皮膚に付着しないように注意する。付着した場合には直ちに石けんでよく洗い落とす。
- のど、鼻、皮膚などを刺激する場合、また、かゆみを生じる場合があるので注意する。
- 散布液調製時及び散布の際には保護眼鏡、農薬用マスク、手袋、長ズボン長袖の作業衣などを着用する。
- 摘果等の作業の際は農薬用マスク、手袋、長ズボン長袖の作業衣などを着用する。

## 水産動植物に対する注意事項

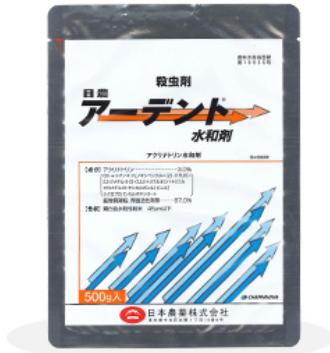
- 使用残りの薬液が生じないように調製を行い、使いきる。散布器具及び容器の洗浄水は、河川等に流さない。また、空容器、空袋等は水産動植物に影響を与えないよう適切に処理する。

適用内容

作物名	適用病害虫名	希釈倍数	使用液量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	アクリナトリンを含む農薬の総使用回数	
りんご	シンクイムシ類 キンモンホソガ アブラムシ類 ハダニ類	1000倍	200~700ℓ /10a	収穫前日まで	3回以内	散布	3回以内	
なし	シンクイムシ類 アブラムシ類 ハダニ類 カメムシ類			収穫7日前まで				
かき	カメムシ類 アザミウマ類 ハダニ類 カキノヘタムシガ			収穫前日まで				
もも	モモハモグリガ シンクイムシ類 アブラムシ類 ハダニ類 カメムシ類 アザミウマ類 ドウガネブイブイ			収穫前日まで				
ネクタリン	モモハモグリガ シンクイムシ類 アブラムシ類 ハダニ類 カメムシ類 アザミウマ類			収穫前日まで				
小粒核果類	ハダニ類			収穫前日まで				
ぶどう	アザミウマ類 ハダニ類 フタテンヒメヨコバイ			収穫7日前まで				4回以内
いちじく	ハダニ類 アブラムシ類 ショウジョウバエ類 ハスモンヨトウ ヨトウムシ			収穫前日まで				2回以内
マンゴー	アザミウマ類			収穫3日前まで				
すいか	アブラムシ類 ハダニ類			750倍				150~300ℓ /10a
メロン	ミナミキイロアザミウマ ミカンキイロアザミウマ	収穫前日まで	4回以内		4回以内			
いちご	アブラムシ類 ハダニ類 ミカンキイロアザミウマ	収穫前日まで	4回以内		4回以内			
きゅうり	アブラムシ類 オンシツコナジラミ ハダニ類 ミカンキイロアザミウマ	1000倍	150~300ℓ /10a	収穫前日まで	4回以内	4回以内		
なす	アブラムシ類 ハダニ類 ミカンキイロアザミウマ ハスモンヨトウ			3回以内	3回以内			
トマト	オオタバコガ ミカンキイロアザミウマ			2回以内	2回以内			
ミニトマト								

作物名	適用病害虫名	希釈倍数	使用液量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	アクリナトリンを含む農薬の総使用回数
ピーマン とうがらし類	アブラムシ類 ハダニ類 ミカンキイロアザミウマ	1000倍	150~300ℓ /10a	収穫前日まで	2回以内	散布	2回以内
アスパラガス	オオタバコガ アブラムシ類 カメムシ類 ハダニ類		150~500ℓ /10a				
食用ぎく	アブラムシ類 ハダニ類 ミカンキイロアザミウマ ハスモンヨトウ ヨトウムシ		150~300ℓ /10a	発生初期 但し、収穫14日前 まで	1回		1回
しそ科葉菜類	ハダニ類		100~300ℓ /10a	収穫3日前まで	2回以内		2回以内
パセリ	ネギアザミウマ			収穫7日前まで			3回以内
茶	チャノキイロアザミウマ チャノミドリヒメヨコバイ チャノホソガ カンザワハダニ ヨモギエダシヤク		200~400ℓ /10a	摘採14日前まで	3回以内		3回以内
きく	アブラムシ類 ハダニ類 ミカンキイロアザミウマ		150~300ℓ /10a	発生初期			

製品写真



最新の登録内容はこちら

